

新型コロナウイルス感染症に関する注意事項

～ボランティア活動への参加に当たり、必ずご確認ください。～

1 以下の新型コロナウイルス感染症対策の基本方針に則り、大会を運営します。

- ① 基本対策と周知の徹底（マスク着用、手指消毒、距離の確保等）
- ② 健康状態の把握（検温・体調管理報告）
- ③ 密集・密接・密閉の回避対応（スタート集合待機場所、更衣室、手荷物預かり、トイレ待ち列、イベント会場）
- ④ 飲食提供方法は、一口で食せるものに限定します。
- ⑤ 沿道応援におけるマスク着用や大声での応援自粛の呼びかけ
- ⑥ 必要な衛生物品・備品の用意（参加者、スタッフ、ボランティア用）

2 ボランティアへの参加に当たっては、以下の新型コロナウイルス感染症に関する留意事項を踏まえた上で、参加いただきます。

- ① 大会当日、体温が37.5度以上の方は、活動できません。
- ② 体調管理チェックシートの提出と、大会当日の検温を必須とします。
- ③ 大会当日は、各自でマスクを用意の上、マスク着用を必須とします。
※ 活動内容により、フェイスシールドや衛生用エプロン等を用意します。
- ④ 基礎疾患を有する場合、重症化するリスクが高いこと、また、無症状の感染者である場合、他の参加者に二次感染を引き起こす可能性があることとされることなどを認識した上で、参加いただきます。
- ⑤ 大会終了後、2週間以内に発症した場合、事務局への連絡を必須とします。
- ⑥ 提出された体調管理チェックシートに記載の個人情報については、行政機関からの要請があった場合に限り、行政機関に提供します。
- ⑦ 大会当日に感染した場合、主催者は、責任を負いません。
- ⑧ 主催者がボランティア保険（損害保険等）に一括加入します。（個人負担はありません）。ボランティア活動中の事故や怪我があった場合は保険の適用範囲で対応します。
※ 新型コロナウイルス感染症等の疫病への感染は対象外となります。